

第27回中国ビジネス実務セミナー 講師プロフィール

【1日目】 2017年10月4日（水）

●基調講演:「改革開放の国際化と新型国際関係の構築に向けて」 (一財)国際貿易投資研究所 研究主幹 江原 規由 氏

1975年3月東京外国語大学卒。1975年4月日本貿易振興会入会。香港大学研修、日中経済協会出向を経て、1993年大連事務所初代所長に就任。1998年10月大連旅順名誉市民を授与される。2001年11月北京センター所長。2007年より立命館大学大学院客員教授を兼務('08年,'09年,'11年)。2010年1月上海万博 日本政府館館長に就任。2011年4月から(一財)国際貿易投資研究所 研究主幹。2017年6月東京都日中友好協会特任顧問に就任。「中国経済36景」(中国外文出版社)などの著作の他、「月刊 人民中国」(2004年1月～)等への連載も行う。



●マクロ経済:「構造調整の傍ら、新機軸により影響力と競争力が高まる中国経済」 丸紅(中国)有限公司 経済調査総監 鈴木 貴元 氏



1992年早稲田大学政治経済学部経済学科卒。2002年早稲田大学大学院社会科学部研究科修了。銀行系シンクタンク、社団法人日本経済研究センター、Institute of Southeast Asian Studies(シンガポール)、みずほコーポレート銀行(中国)有限公司等を経て、2013年2月丸紅株式会社入社。2015年2月からCenter for Strategic and International Studies(CSIS, Washington DC)に出向。2016年7月より丸紅(中国)有限公司 経済調査総監。中国の経済予測、地域・産業動向、日米中関係等を専門とする。

●リスクマネジメント:「中国を中心とするグローバルビジネスリスクとその対応」 コンサルビューション(株) 代表取締役社長 高原 彦二郎 氏

1980年3月早稲田大学商学部卒1980年4月出光興産(株)入社。ロンドン支店、香港事務所副所長、北京事務所所長、本社課長を経験。多くの海外プロジェクト案件、海外店の経営管理、中東駐在員のクライシスマネジメント等を手掛ける。2005年7月コンサルビューション株式会社設立。中国・アセアンを中心に進出前のビジネス・リスクマネジメント、進出後の経営リスク監査、リスク統制システム構築、経営基盤整備、人事制度構築、現場改善、リストラ、債権回収、撤退、危機管理や本社の海外子会社の経営管理の体制構築等のコンサルティングを手がける。ジェトロの中国リスクマネジメント委員、中小企業基盤整備機構の中小企業海外事業評価委員、中小企業庁海外事業再編委員会委員、日本ニュービジネス協議会委員等多くの委員を歴任。



第27回中国ビジネス実務セミナー 講師プロフィール

【2日目】 2017年10月5日（木）

●法務①:「中国の税務概要と最新トピック」

デロイトトーマツ税理士法人 グローバル タックス サービス 中国税務サービス
ディレクター 安田 和子 氏

大手監査法人に入所後、2002年より6年間北京に駐在し、多くの日系企業に対して、中国税務を中心としたアドバイス業務に従事する。2008年に日本に帰任後、主として中国税務に関連する業務に従事している。製造業、商社、サービス業等を含む中国進出を行う日系企業に対して、中国駐在中の経験を生かしてアドバイスを行っている。

主な著作「中国 新企業所得税制の実務」(清文社、共著)、「アジア諸国の税法」(中央経済社、改定関与)、「月刊 国際税務 こんなお悩みありませんか？問題解決！中国なんでも相談室」(寄稿)



●税務②:「BEPS新通達に基づく移転価格税制の執行強化とその対応策」

PwC税理士法人 シニアマネージャー 田中 俊秀 氏



当法人に入所以来、10年間以上にわたり移転価格コンサルティングに従事し、主として日系多国籍企業に対して、APA、相互協議、移転価格調査、移転価格ポリシーの構築やプランニング、企業グループ内役務提供、および移転価格文書化等のさまざまな移転価格プロジェクトを担当する。また、日中間のAPAや相互協議にも関与し、日系多国籍企業をサポートする。2008年1月よりPwC中国の香港事務所、2008年6月より深圳事務所に出向し、多くの日中案件に携わる。2011年7月に帰任し現職となる。

主な著作:「国際税務戦略実務ガイド(企業研究会、共著)」等

●外貨管理:「中国の外貨管理(貿易取引・利益の回収・資金調達)」

Mizuno Consultancy Holdings Limited 代表取締役社長 水野 真澄 氏

1987年 早稲田大学政治経済学部卒業後、同年丸紅入社。財務部門、海外駐在(中国・香港・台湾)、同社コンサルティング子会社の代表取締役社長を経て2008年8月末退職。同年、Mizuno Consultancy Holdings Ltd.を設立。現在、6都市に8拠点を有し、日本企業の中国・アジアビジネスに対する顧問業務を行うと同時に、TV、新聞、雑誌等でも活動を行っている。広州市シンクタンクメンバー(投資促進局専任専門家)、肇慶市顧問、ジェットロ華東地域コーディネーター、横浜市(IDEC)・香港貿易発展局・中小企業基盤整備機構アドバイザーを兼務。また、2009年上海総合保税區(現自由貿易試験区)の優秀パートナーに選出される(滬総保管[2010] 52号)。主要著書として、中国外貨管理マニュアルQ&A等約30冊を有し、韓国語・中国語にも翻訳されている。



第27回中国ビジネス実務セミナー 講師プロフィール

【3日目】 2017年10月6日（金）

●法務:「事例を通じて学ぶ中国現地経営における法務リスク管理」

曾我法律事務所 パートナー 曾我 貴志 氏



弁護士・ニューヨーク州弁護士、上海仲裁委員会仲裁人。
1987年司法試験合格、1988年東京大学法学部卒業、1993年ミシガン大学ロースクール卒業。1993年から1994年までニューヨーク駐在、1994年香港駐在、1994年から2000年まで北京留学・駐在、2005年から2006年まで上海駐在。現在は曾我法律事務所パートナーとして東京ベースで中国、アジアを中心とする国際法務を専門的に取り扱う。

主な著書:『中国契約マニュアル(第三版)』(中央経済社)監修、
『NNA中国総合版』に「中国法律基礎講座Q&A」連載中。ほか執筆、
講演等多数。

●人事・労務:「日常経営管理及び事業再編時の労務問題」

上海華鐘投資コンサルティング有限公司 常務副総経理 能瀬 徹 氏

1969年4月 岡山県生まれ、1992年3月 大阪外国語大学外国語学部中国語学科卒業。1992年4月 住友銀行(現三井住友銀行)入行、1994年9月 日中投資促進機構出向、1997年3月 三井住友銀行中国室、2001年5月 三井住友銀行天津支店、2004年2月 上海華鐘コンサルタントサービス有限会社入社。同社の定例セミナー(華鐘セミナー)でも毎回講師を務める他、本中国ビジネス実務セミナーにおいても、第9回開催分より、人事労務、会社設立、再編・撤退の分野で毎回講師を務めている。



●中国消費市場:「越境EC・インバウンドそして内陸市場の成長

—これぞ！今の中国人に売れるポイント—

(株)中国市場戦略研究所 代表 徐 向東 氏



北京外国語大学講師を経て文部省奨学金で来日。日本で博士号取得後、一貫して日本企業向けの中国市場進出の調査やコンサルティング・プロモーションに従事。2003年2月17日 日経新聞経済教室欄に「中国“新中間層”の台頭」を公表。消費市場としての中国新中間層への注目を日本で初めて提起。日経グループ企業の首席研究員、上海事務所総監、コンサルティング会社の代表取締役などを経て、2007年から株式会社中国市場戦略研究所 (<http://www.cm-rc.com>) 代表。『「爆買い」中国人に売る方法』『中国人に売る時代』など中国関連著書も多い。